

# ばばだめ! 広島サンダーズ

久原 大輝

11月に入り最初の試合となったヴォレアス北海道との2連戦。今季初スタメンの2選手が福山大会で躍動した。

セッターに金子聖輝選手、リベロに高木啓士郎選手がスターティングメンバーに名を連ねる。セッターとリベロは得点をとる機会が少なく、一見地味なポジションと



今季初先発を果たした高木選手 (3日)



## 今季初先発 2選手光る

思われがちだが、攻撃の起点となる1本目、2本目をコントロールする極めて重要なポジションでもある。

金子選手は持ち前のバレーセンスを存分に発揮し、センターラインからの速攻やバックアタックを多用し、相手にブロックの的を絞らせないトスを披露。高木選手はエントリ入りも今季初で試合出場のチャンスをつかむと、安定したサーブレシーブとスパイクレシーブで、強力な攻撃陣を後衛から支え続けた。両選手ともに、与えられたチャンスをしつかりとつかんだ。

2人だけでなく、コートに立った時には全選手が仕事を果たさないと、この先のレギュラーラウンドを勝ち上がるのは困難でもある。これまで試合に出ていた前田一誠選手、唐川大志選手も試合後の練習から再びスターティングメンバーに入るために、懸命にボールを追い続けている。こうして、切磋琢磨(せつさくたくま)することで、ずっと成長できるチームでありたい。

(広島Tマネジャー)